

DKエアフォーム HK3

非PFOS

船舶用国土交通省（運輸省）規格「（一社）日本舶用品検定協会試験規格を含む」が適用され、合格しております。

特長

1. 加水分解たん白質を主成分として、安定剤に鉄塩等を配合した泡消火薬剤で耐油性能・耐火性能に優れ、油表面と空気との接触を遮断する強靱な泡膜を形成し、優れた流動性と付着性により確実に消火できます。
2. 経年変化が少なく、安心して使用できます。
3. 鋼、黄銅及びアルミニウムに対して著しい腐食性を有しません。

性状（実測値の一例）

試 験 項 目	規 格	DKエアフォーム HK3
外 観	——	黒褐色粘稠液
比 重 (20℃)	1.120以上	1.160
粘 度 cSt (=mm ² /s)	200以下/-7℃	180.2
	/20℃	30.0
水素イオン濃度 (20℃)	6.0~7.5	6.7
沈 殿 量 (容量%)	0.1以下	痕 跡
泡水溶液 の沈殿量	淡 水 (容量%)	痕 跡
	合成海水 (容量%)	痕 跡
流 動 点 (℃)	——	-10.0以下
水 質	淡水・合成海水	合成海水
膨 張 率 (倍)	6以上	8.0
25% 還 元 時 間 (分:秒)	——	9:15
被 覆 時 間 (分:秒)	2以内	0:30
抑 圧 時 間 (分:秒)	4以内	1:30
消 火 時 間 (分:秒)	5以内	3:20
密 封 性	再燃しないこと。	良 好
耐 火 性 (cm)	61×61以下	22×22

規格：船舶消防設備規則附属書「2-1」固定式泡消火装置又は固定式甲板泡装置に使用する泡原液（耐炭化水素系可燃性液体）の要件

たん白泡消火薬剤

DKエアフォーム HK3

取扱い上の注意事項

1. 高温環境下では薬剤の劣化が促進されます。使用温度範囲内で貯蔵してください。（貯蔵温度範囲：-5℃～+30℃）
2. 出来る限り静置して貯蔵し、みだりに攪拌しないでください。
3. 貯蔵の際は海水および異物の混合はしないでください。
4. 皮膚に付着した時、目に入った時は水で洗い流してください。
5. 泡水溶液および不要になった泡消火薬剤は産業廃棄物として処理してください。
6. 定期的に性能検査を実施し、泡消火薬剤の性能を確認してください。

【試料サンプリング方法】

- ①原液試料必要量 ・ ・ ・ ・ ・ 4リットル
1) 容器は清浄な容器（ブリキ缶、ポリエチレン缶等）を使用してください。
※水分が残っていたり、オイルが付着した容器は絶対に使用しないでください。
- ②記載事項 ・ ・ ・ ・ ・ 試料容器には以下の事項を記入してください。
1) 本船名（造船所・船番）
2) 原液の製造会社
3) 原液の使用濃度（ %型）
4) 採取年月日
5) ご担当者名、成績書宛名
6) 試料送付先
〒350-1165
埼玉県川越市南台1-6-4
第一化成産業株式会社 川越工場
エアフォーム事業部 製造部 宛
Tel 049-242-7785
Fax 049-244-2934

容器

1. 20L ポリエチレン缶（JIS Z 1706 相当品）
2. 200L 鋼製ドラム缶（JIS Z 1601）
3. タンク受検（5,000L以上）タンクローリー車

●お求め、お問い合わせは

DKS since 1957
の泡消火薬剤

 **第一化成産業株式会社**

<http://www.d-kasei.co.jp>

川越工場：〒350-1165 埼玉県川越市南台1丁目6番地4
エアフォーム事業部 営業部

TEL 049 (242) 7785 FAX 049 (244) 2934

(本カタログの内容はお断りなく変更する場合がありますので、ご了承下さい。)